

第９回 青少年国際キャンプ2024

BE THE CHANGE GLOCALLY

自分も変えよう 世界を変えよう

賛美&礼拝 - 祈り、分かち合い、励まし合い - 楽しいゲーム
- 神の計画を知ること - 国際交流

日本発12月25日
帰着1月3日予定

インドネシア ボゴールにて

キャンプは12月26日～1月1日まで

申込直前オンライン説明会
4月14日（日）開催決定！
詳しくはWebで！

中学2年生～大学1年生の年齢のクリスチャンで、
英語で簡単なコミュニケーションが取れるなら、
インドネシアに集まって、韓国やシンガポール、香港、インドネシア、
マレーシア、タイ、台湾、フィリピン、東ティモール
などを含めた東西アジアの21カ国から参加する新しい友達と出会おう！

参加申し込みは、聖書同盟のWebサイトから、2024年４月21日(日)午後1時30分から開始します。日本からの定員は45名(他にオフィサー若干名)で、学年ごとに定員になり次第〆切となります。

聖書同盟
Scripture Union Japan

青少年国際キャンプ（ISC）とは？



東西アジア各地のスクリプチャー・ユニオンが協力して２～３年に一度開催する**中高生世代のためのバイブルキャンプ**です。日本では味わい難いダイナミックな神さまの働きとチャレンジを体験できる絶好の機会です。毎回、アジアのクリスチャン学生たちとの交わりは、世界を広げ、大きく羽ばたくきっかけを参加者に提供しています。日本の聖書同盟は、このキャンプに参加する若者を全国から募り、日本チームを結成し、キャンプ参加に観光も加えて出国から帰国までをコーディネートします。旅程全体を含めて神さまと歩むことを体験します。（全参加が原則です。個別で直接現地に申し込むことはできません。必ず日本の聖書同盟を通して参加してください。）

旅の具体的な様子はWEBにリポートが載っています。証集もあります。



参加者の声





私は生来人見知りがちで、知り合いの少なそうな、しかも英語で生活しなければならないキャンプなど、普段なら行きたいとは思わないはずなのだが、なぜかISCには参加したいという思いが強く押し寄せてきた。今にして思えば、このISCのことを知ったその時から主は私に働きかけてくださっていたのだろうと思う。主は教会学校の先生を通じて、私を導いてくださった。「**海外の同世代のクリスチャンと話ができるなんて千載一遇のチャンスなんだから、目的だのなんだのって固いこと考えずに、ひとまず参加してみればいいじゃない**」この言葉をきっかけに、私はISC参加の決意を本格的に固めた。

キャンプが始まってしばらくは、自分の英語に自信が持てずに他の国々のキャンパーと話は出来ていなかったが、後半に入ってからは、同じグループのキャンパーを中心にいろいろな話をすることが出来た。その中で、私は「**主への信仰は他人と比べるものではなく、自分が主とつながっているという確信が持てていれば充分**」ということを学んだ。ある国のスタッフは、「信仰は競争や試合ではないのだから、誰かに勝っていようが負けていようが、そんなことは問題ではない」と私に語った。この言葉を聞いて既に半月経つが、今でも鮮明に思い出せるほどに、私の中に深く響いた言葉だった。

とかく、日本人は他人を気にしがちだ。だが、クリスチャンにとって真に気にすべきは主だけなのだということを、私は今回のISCで、たくさんの人々を通じて、主から教わったように思う。　（第８回参加者 T. Y. 当時高校1年生）

よくある質問　FAQs

Q1　英語ができなくても参加できますか。

A1　キャンププログラムはすべて英語で行われます。全体集会は、たいていの場合、日本語の同時通訳がつきます。キャンプ参加を一つの目標にして、英語の勉強をしっかりしてきましょう。中学3年生レベルの英会話ができれば日常会話にはほとんど問題ないでしょう。参加者のほとんどは、英語は母語ではありません。大切なのは英語の能力より、コミュニケーションしたいという強い気持ちです。

Q２　結局、キャンプでは何をするのですか。

A２　日本で行われるバイブルキャンプと基本的な流れは同じです。朝には、聖書を読む時間、テーマに基づいた聖書の学びをする集会があり、小グループでの分かち合いもあります。それ以外の時間には、野外でのゲームや、お互いの国の文化を紹介し交流する時間など、国際キャンプならではの楽しいイベントが計画されます。詳しいキャンプスケジュールは申込者に後日配布しますが、決められたことがその通りにならないこともよくあります。それも含めて楽しむのがISCです。

Q３　クリスチャンではないのですが参加できますか。

A３　青少年国際キャンプは基本的にクリスチャンキャンプです。けれども毎回日本からは、洗礼を受けていない学生も多く参加します。教会やＣＳに継続的に通っている学生なら、神さまに向かって一歩踏み出すチャンスにもなるでしょう。どうぞお申し込みください。

第9回開催概要

滞在場所は「5G RESORT」という最近できたばかりのリゾートホテル！プールもあります！

テーマ

自分も変えよう　世界を変えよう

Be the Change Glocally

出発日　2024年
12月25日㈬

日本全国から出発可能
（航空券の確保は各自でしていただきます）

帰国日　2025年
1月3日㈮

下記の空港以外からも出発できます。

新千歳	東京成田	中部24日	関西空港
要相談	10:05	14:35	9:55

※航空券売り切れ時には別の便をご案内します。どの便にもオフィサーが同乗します。



0/1	(中部からは前日にJL3084で移動・成田近郊泊)空港集合8:00→マレーシア航空MH0089成田10:05発→17:00クアラルンプール国際空港(乗継)/マレーシア航空MH0053関西9:55発→15:55クアラルンプール国際空港(乗継・合流)マレーシア航空MH0725便18:05→スカルノハッタ国際空港19:05→バスで5Gリゾートへ22時頃到着予定。
2～7	2日目夕方までは、日本チームの交流・プレゼンテーション準備等。夕食時～ISC開始予定。ISC9thのプログラムに従って行動します。宿泊も各国参加者とのミックスになると予想されます。
8	年越しの後、1月1日午前でISCは終了。貸切バスでジャカルタ周辺のホテルに移動。ホテルで夕食の後サンクスギビング集会を予定。
9～10	日中は、日本チームのみでジャカルタ周辺観光に出かけます。原則団体行動です。詳細は今後確定していきます。16時半までにジャカルタ国際空港に集合。出国手続き。 マレーシア航空MH0722便18:25発→21:35クアラルンプール国際空港着 《東京行》→23:35マレーシア航空MH0088便→7:15成田空港着・8:00頃解散 《関西行》→22:40マレーシア航空MH0052便→5:40関西空港(KIX)着・6:00頃解散



最終日はジャカルタ周辺の観光も予定！





※観光イメージ
（キャンプ場ではありません）

対象年齢

14歳～19歳（2024年度にこの年齢になる人）

他の国は14歳～18歳程度が中心です。
20歳以上は、スタッフとして同行できます。

参加費用

約10万円（航空券代）＋約8万円（500USドル含）

出発空港によって航空券代に差がありますが、国際キャンプ基金（献金）により負担が均一になるよう補う予定です。この他に空港までの交通費、お小遣いが必要です。また、パスポートを持っていない場合は、取得費用がかかります。

保護者の方・教会の皆様(牧師先生、中高科スタッフの方々)へ
お申し込みのご案内

(学生の皆さんは申し込み前に、この案内と注意を必ず保護者と一緒に読み、同意を得て下さい。)

●聖書同盟と青少年国際キャンプの紹介

聖書同盟(Scripture Union Japan)は、イギリスから始まった聖書通読運動に端を発する超教派の世界宣教団体です。地域教会の主体性と教会協力を大切にし、特に中高生世代に重荷をもって仕えています。青少年国際キャンプ(ISC)は日本の中高生をアジアの同世代クリスチャンとの交わりへと招き入れ、世界宣教の視野をもつキリスト者を育てる働きとして過去8回行われてきました。キャンプの用意は現地のスクリプチャー・ユニオン(略称SU)が責任を持ち、東西アジアに広がる各地のSUの協力によってなされます。日本では国際キャンプ委員会がこの働きを担っています。しかし、教会主体を大切にする聖書同盟は、この働きを教会が中高生を世界に送り出す働きとして受け止め、共に祈っていただくことを期待しています。キャンプが、事故なく素晴らしい祝福が受けられるように、祈りをもって参加していただきたいのです。

●旅行形態と事故への対応

キャンプ参加の旅行形態は、旅行業者を介したツアー形式ではなく、個人旅行の扱いで現地入りします。そのため、各自の責任で国際キャンプ委員会の指定する行き帰りの航空券を用意していただきます。(購入方法のご案内は致します。)また海外旅行保険についても各自での加入となります。(保険会社のご紹介は致します。)

キャンプ中に事故が発生して、教会・家庭に連絡する必要が生じた場合には、国際キャンプ委員会から、教会とご家庭に連絡を行います。またキャンプ中に国内に震災等が発生する場合も考えられます。国際キャンプ委員会は連絡のための複数の方法を用意しますので、ご協力をお願いいたします。また事前に以下の2点について同意書の提出をいただきます。

(1)キャンプ参加中に、万一参加者が病気や傷害にあわれた場合は、保護者宅に連絡し、処置について御相談させていただきますが、緊急を要するのに保護者宅と連絡がとれない場合に、医師または当方の判断にて処置せざるを得ない事態も予測されます。日本と同様に現地病院、診療所では、法により未成年の場合、保護者の承諾がない場合は処置できません。つきましては、現地の外科医、または内科医がレントゲン検査、麻酔、投薬、もしくは外科治療および入院などを必要と認めた場合、それを承諾する権限を聖書同盟に委任していただきます。

(2)キャンプ中は、成人スタッフが付き添い、細心の注意を払って適切な指導をいたしますが、それにもかかわらず不可抗力で不幸にも起きた事故についての責任を、聖書同盟は負うことはできません。

●申し込み方法

①**お祈り**:キャンプ参加についてよく祈り、教会の中でも祈っていただくようにしてください。

②**エントリー受付**:**4月21日(日)午後1時半より**、聖書同盟サイトから「エントリー受付フォーム(Googleフォーム)」を介して行います。PC・スマホからアクセスして、フォームに必要事項を入力し送信してください。

③**航空券の購入**:エントリー受付から24時間以内に国際キャンプ委員会より「参加枠確保」のご案内と航空券購入の案内が届きます。このメールが届いてから聖書同盟の指定する航空券(エコノミークラス)の購入を行ってください。キャンプ参加には募集定員(奉仕者含め50名程度)があり、国際キャンプ委員会で学校段階別(中学、高校、高卒以上)に人数枠を設定しています。**申し込み先着順で参加枠を割り当てます**ので、「参加枠確保」がされる前に航空券の購入をされても、キャンプに参加することはできません。ご注意ください。なお、エントリー多数により、参加枠確保ができない場合は「キャンセル待ち」として順位をお知らせするメールが届きます。なお、航空券の購入に際してパスポート表記と同一のローマ字による姓名入力が必要になります。

④**参加登録**:航空券の購入が済みましたら、別途Web上で参加登録をしていただきます。**参加登録をもって申込みが完了します**。エントリー後、参加登録が行われず、国際キャンプ委員会からの連絡にも応答がない場合はキャンセルと判断することがあります。

●その後の準備

①**お祈り**:参加登録後、キャンプ出発までメール等で様々な連絡をいたします。なかでも、お祈りの課題は大事にして、祈り備えましょう。教会の礼拝出席、毎日のデボーション習慣の確立も大切にしてください。

② キャンプの祝福を最大限受けるために、**事前のオンライン集会**(オンライン会議システムZoomを用います。)を数回開催します。内容と予定については、参加申し込み者に案内します。(オリエンテーションも含みます。)できるだけ都合をつけて、参加して下さい。

③**荷物の準備**:オリエンテーションにて、荷物の案内をします。旅行品以外にも文化交流に必要な物品を手分けして持参しますので、協力してください。パスポートは、遅くても7月までに取得してください。

④**キャンプ費の振込**:振込方法や金額(為替レートによって変動があります)は後日お知らせします。キャンプ費用には観光時間中の飲食代とお土産購入代以外が含まれています。7月末までのキャンセルは、キャンプ費についてはキャンセル料はかかりません。航空券は購入方法により異なります。

素晴らしいキャンプになるように祈りつつ準備しています。

一般社団法人 **聖書同盟 (SU JAPAN)**

国際キャンプ委員会 委員長 原 雅幸(連絡先:090−4226−0483)

事前のご相談・ご質問はメールが便利です。su.japan.isc@gmail.com